



平成 30 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 佐伯 浩一
 (コード 7918、東証第一部)
 問い合わせ先 執行役員 企画副本部長 関川 周平
 電話番号 03-5155-6801

平成 31 年 3 月期 第 2 四半期業績予想と実績との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 8 月 8 日に公表した平成 31 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績との差異
 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,600	△150	△190	△230	△7.30
今回実績(B)	13,542	△260	△287	△409	△12.99
増減額(B-A)	△58	△110	△97	△179	
増減率(%)	△0.4	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	14,433	106	70	△354	△12.11

2. 平成 31 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正
 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	450	380	200	6.40
今回修正予想(B)	27,000	100	40	△300	△9.46
増減額(B-A)	△1,000	△350	△340	△500	
増減率(%)	△3.6	△77.8	△89.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	28,340	94	18	△2,266	△75.85

3. 差異発生及び修正の理由

(1) 平成31年3月期 第2四半期（累計）

平成31年3月期第2四半期の台風や地震等の影響により、売上高が予想を下回ったことに加え、食材ロスの発生や売上変動による労働時間のコントロールオーバーが発生したことから、営業利益及び経常利益も予想を下回りました。また、店舗レベルの収益が悪化したことにより減損損失が計画より多額となったことから、四半期純利益についても予想を下回りました。

(2) 平成31年3月期 通期

売上高については、上半期のトレンドを織り込み、1,000百万円の減額修正といたしました。コスト面においては、それぞれ進めてきたメニューミックス施策やSCM施策の効果発現、光熱費等のコスト削減効果、テーブルトップ・オーダーシステムの稼働拡大や動画を用いたトレーニングツールの導入等による店舗生産性の向上、新店売上高の上ぶれ等の効果の発現により、下期の営業利益率は上半期に比べ改善すると見込んでおり、営業利益は350百万円の減額修正といたしました。また、追加的な減損損失を見積もり、当期純利益は500百万円の減額修正といたしました。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上